

日本看護協会の 認知症への取組み

日本看護協会 常任理事

齋藤 訓子

日本看護協会の 認知症への取組み理念

認知症の人も家族も地域住民も
居心地のよい環境で
気持ちよく最期まで暮らせる
社会の実現

日本看護協会の これまでの認知症への取り組み

		これまでの実績
教育・研修	すべての看護職の認知症対応能力向上と、高度専門家の育成	<ul style="list-style-type: none"> ■ 認知症看護認定看護師、老人看護専門看護師の資格認定 ■ 認知症認定看護師教育課程実施（1年間・看護研修学校） ■ 認知症関連の研修実施（看護研修学校、神戸研修センター） <p style="text-align: right;">2015年2月現在 ・認知症看護認定看護師 472名、老人看護専門看護師 79名 ・認知症関連研修受講者 45,686名</p>
政策提言	在宅で認知症の人を支える方策を考える	<ul style="list-style-type: none"> ■ 病院、施設・在宅の各委員会における、認知症の人を支える方策の検討 <ul style="list-style-type: none"> • 病院における認知症を持つ患者への支援に関する検討 • 認知症者が地域で暮らしていくための体制づくり等に関する検討 • 在宅で認知症の人を支えるための連携・協働に関する検討
周知・広報	すべての人が認知症を理解する	<ul style="list-style-type: none"> ■ 平成27年度全国看護師交流集会・日本看護協会長基調講演「日本看護協会が取り組むこれからの認知症看護」 ■ 平成27年度 全国看護師交流集会Ⅱ シンポジウム「“認知症を生きる”をサポートする看護職」

日本看護協会の これからの認知症への取組み

認知症に強い
看護体制づくり

教育・研修

- 教育・研修事業継続による、高度専門家の育成
- すべての看護職の認知症対応力向上のための研修実施
- 認知症ケアリーダー育成研修実施

- 切れ目ないケアの実現に向けた、看護職間・多職種間連携の推進
- 他団体と連携・協働した医療機関・地域の看護職の認知症対応の基盤体制づくり

政策提言

- 住民が「どうすればよいのか」わかる、住民目線の認知症フォーラム開催
- 認知症の人と家族が安心できる、好事例等の情報発信や相談対応

- 他団体と連携・協働した
- 予防活動の推進
- 既存の資源と連携したモデル事業の計画

認知症の人も
安心して暮らせる
まちづくり支援と参画

周知・広報